

2006年2月9日
UDB LINUX ジャパン株式会社
日本アイ・ビー・エム株式会社
サイバーソリューションズ株式会社

Lotus Notes/Domino 対応のコンプライアンスソリューション 「メールアーカイブおまかせパック」

～大容量 NAS 対応で簡単運用と高速検索、改ざん防止を可能に～

ユーディービー・リナックス・ジャパン株式会社（本社・東京都中央区、代表取締役社長・嶺南 利昭、以下 UDB LINUX ジャパン）は、日本アイ・ビー・エム株式会社（本社・東京都港区、社長 大歳卓麻、以下日本 IBM）とサイバーソリューションズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：秋田健太郎、以下サイバーソリューションズ）の協力のもと、880 万円からと低価格な企業向けメールアーカイブソリューション・パッケージ「メールアーカイブおまかせパック」を本日から提供します。

米国の金融・証券業界では、電子メールに関する法規制「米証券取引委員会（SEC）規則 17 条 a-4」をはじめ、様々な取引情報管理および記録に関する要件が定められています。日本でも 2005 年 4 月より「個人情報保護法」が施行され、企業におけるコンプライアンス対応が求められてきている中、企業活動を支えるコミュニケーションインフラとして一般的になった電子メールの長期保存と監査対応が求められています。本日発表の「メールアーカイブおまかせパック」は、このようなお客様のご要望にお応えし、あらかじめ必要なハードウェアとソフトウェア、構築サービスを組み合わせたパッケージを、880 万円からの低価格のパッケージで提供するものです。パッケージの中心となるアーカイブソフトウェア「MailBase」は、その対象となるメール・サーバーとして Lotus Notes/Domino をサポートし、企業内外で送受信されるすべてのメールデータをアーカイブ（保存）し、情報漏洩が発生した際には保存してあるメールデータを瞬時に検索することで、迅速に原因を追求し事後対策を立てるのに有効なソリューションを提供します。また平常時には、メールデータのバックアップと高速検索システムとして利用できますので、企業の資産であるメールデータを有効活用し企業の生産性向上につなげることができます。さらに、ネットワーク・ベースでデータ共有を実現するための、高信頼・大容量の NAS 装置「IBM System Storage N シリーズ」のデータ改ざん防止機能「SnapLock」と連携し、アーカイブされた過去メールの消去や上書きを一切不可能にすることができます。

「メールアーカイブおまかせパック」の詳細

- 「メールアーカイブおまかせパック」は、IBM のネットワーク・ベースでデータ共有を実現するための NAS (Network Attached Storage) 製品「IBM System Storage N シリーズ」と IA サーバー「IBM eserver xSeries 336」¹、サイバーソリューションズのメールアーカイブソフトウェア「MailBase」の各製品と、UDB LINUX ジャパンのシステム構築サービスを組み合わせたパッケージ・ソリューションで、UDB LINUX ジャパンが販売・サポートを行います。
- MailBase の機能により Lotus Notes/Domino のメールデータを NAS 上にアーカイブとして記録するとともに、リアルタイムに検索インデックスを作成し瞬時に検索ができるため監査に迅速に対応できます。また利用者から添付ファイルを含めた Notes/Domino メールを検索システムとして活用できます。

- アーカイブサーバーの OS に Linux、ストレージ装置として専用 OS の NAS を採用し、数テラバイトを超えるデータでも SAN などの専用スキルを不要で簡単に運用できます。また MailBase の高速処理により 1 万人規模のメールでも 1 台のサーバーで処理できます。
- 低価格の「基本パック」と アーカイブデータの上書き・消去を不能にする SnapLock ソフトウェアを付加した 「改ざん防止パック」の 2 タイプで構成されます。
- NAS は保存するデータ量に応じて、最大 16.8 テラバイトまで拡張できる「IBM System Storage N3700」、50 テラバイトまで拡張できる「IBM System Storage N5200」、84 テラバイトまで拡張できる「IBM System Storage N5500」を選択することができます。
- 障害対策の要件に応じて、クラスターソフトウェアによるアーカイブサーバーの二重化や、NAS のヘッドユニットの二重化などの冗長化構成に対応することができます（オプション）。
- 対応メールサーバは Lotus Notes/Domino、Sendmail、Postfix、CyberMail

パッケージ情報と販売窓口について

構成パッケージ価格例(税別)

50 ユーザーの場合で、基本パック 880 万円～、改ざん防止パック 1180 万円～。

1000 ユーザーの場合で、基本パック 1200 万円～、改ざん防止パック 1300 万円～。

上記価格はモデル構成の場合で、お客さまの利用者数、データ量、現状のシステム構成等によって提案構成や価格が変化するため、ヒアリングを行った上で調整する必要があります。当パッケージの導入・設定サービスと当パッケージの販売は、UDB LINUX ジャパンが直接販売を行います。

以上

IBMe-business ロゴは、IBM Corporation の商標。

Linux は、Linus Torvalds 氏の米国またはその他の国、あるいはその両方における商標。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。

ユーディービー・リナックス・ジャパン株式会社について

ユーディービー・リナックス・ジャパン株式会社は、ニイウスグループにおいてLinux とIAサーバ事業の中核としての役割を担うために設立されたニイウス コー100%出資会社です。Linux対応の各種企業向けソリューションと価格性能比の優れたIAサーバ、周辺機器、プロフェッショナルサービスを総合的に提供します。

詳しくは、<http://www.udblinuxjapan.co.jp> をご覧ください。

<お問合せ先>

日本 IBM 広報 貫井 Tel: 03-5563-4243 e-mail: ynukui@jp.ibm.com

サイバーソリューションズ株式会社 戦略マーケティングチーム 土本

Tel:03-5542-2710 mrk@cybersolutions.co.jp

ニイウス コー株式会社 広報室 小林 Tel:03-5117-7153 e-mail:press@niws.co.jp